

『古河電工アクセラレーター2018』概要

1. 募集期間

2018年5月14日(月)～2018年5月25日(金)

2. 対象企業

国内外すべてのスタートアップ企業。業種不問。

3. 目的

これまで主に手掛けてきたインフラ事業にとらわれることなく、全く新しいビジネスをスタートアップ企業と共に創出することで、ミライの社会を支える生活基盤にイノベーションをおこし、地域の発展、ひいては社会全体の課題解決につながる新たな価値を創造することを目指す。

4. エントリー方法

Creww のホームページ内専用 WEB サイトにて、協業案を提案。

<https://creww.me/ja/collaboration/furukawa-2018-05> ※2018年5月14日開設

5. スタートアップ企業が活用できる古河電工の経営資源

(1) オープンイノベーション施設: Fun Lab

さらに技術革新を加速させるため、オープンイノベーションの場として「Fun Lab」を横浜事業所に開設しました。製品の企画からプロトタイプの開発までをワンストップで行うことができ、長年培ってきた技術を活用することが可能です。

(2) 技術革新力

国内4拠点、および海外3拠点の研究拠点を有しており、そこで培われた技術を含む幅広い技術基盤提供により、技術的課題の解決や、新規事業の開発に生かすことが可能です。

(3) 幅広い顧客基盤

国内9ヶ所の営業拠点をはじめ世界21カ国で、光ファイバや電力ケーブル、自動車部品などを製造・販売しています。世界の通信事業者や電力会社、自動車メーカーなど、幅広い顧客とのつながりを活用することが可能です。

(4) 自治体とのつながり

社会インフラを支える様々な製品を製造していることから、国内外の多くの政府機関や自治体とつながりがあります。また、同時にCSR活動を通じた地域社会とのつながりも大切にしており、地方創生への取組みも可能です。

(5) グローバル・ネットワーク

世界で120社を超えるグローバル・ネットワーク体制があります。新規事業の創出期において、これら古河電工グループのネットワーク体制の活用が可能です。

(6) スポーツ・カルチャー

より豊かな社会の実現のため、スポーツや伝統文化のイベント活動を支援しています。日本プロサッカーリーグに加盟する「ジェフユナイテッド市原・千葉」をはじめ、サッカーやモータースポーツなどのヒトが集まる場を活用することが可能です。

古河電気工業株式会社の概要

所在地 東京都千代田区丸の内 2 丁目 2 番 3 号(丸の内仲通りビル)

代表者 小林 敬一

創立年 1896 年 6 月 25 日

資本金 69,395 百万円(2017 年 3 月末)

主な事業内容 光ファイバや電力ケーブルの社会インフラ製品や自動車部品などの製造販売

URL <http://www.furukawaelectric.com/jp/>

1884 年(明治 17)年、東京・本所で銅の精錬を、横浜・高島町で電線の製造を始めました。古河グループの創始者である古河市兵衛は「日本を明るくしたい」という想いで新しい日本づくりに邁進したと伝わっています。私たちはその想いを継いで、インフラや自動車などの分野で幅広い素材力を生かすユニークな存在として「世界を明るくする」ことをめざしています。

Creww 株式会社の概要

所在地 東京都目黒区青葉台 1-18-14 3F

代表者 代表取締役 伊地知 天(いじち そらと)

創立年 2012 年

資本金 4 億 6,455 万円(資本準備金含む)

主な事業内容 スタートアップコミュニティの運営(オープンイノベーションプログラム「crew コラボ」/オープンイノベーションコミュニティ「docks」/人材サービス「Starboard」)

URL: <https://crew.in/>

Creww 株式会社は、国内最大級のスタートアップコミュニティを運営する企業です。2012 年の創業以来、約 5 年間で、スタートアップ企業と大企業による新規事業創出を目的としたオープンイノベーションプログラム「crew コラボ」を約 100 社の大企業と実施し、約 400 件の協業を実現してきました。これらの豊富なノウハウを活用し、スタートアップ企業を取り巻く環境の改善を提案することで、スタートアップ企業を中心としたコミュニティを活性化し、日本経済の発展に貢献します。

以 上